



おもろまち
メディカルセンター
内科医
長田 光司

生活習慣や肥満が関与する一般的な糖尿病は2型糖尿病といえます。
今回質問にある1型糖尿病は特殊な糖尿病で、生活習慣や肥満は関連ありません。ウイルス感染などによる免疫反応の異常

突然1型糖尿病といわれた

1年半前の健康診断では異常なしでしたが、突然1型糖尿病と言われました。インスリンは一生続けなければなりませんか。日常生活で気を付けることや、1カ月の費用など教えてください。

(那覇市主婦・32歳)

が原因として多く、膵臓のβ細胞が障害されて血糖を下げるホルモン「インスリン」が減少します。その結果、短期間で急激に血糖値が上がります。
1型糖尿病の症状は、のどが渇き水分を多量に飲む、1日中尿が多い、体重が減少する、全身倦怠感などがみられます。この状態で治療せずにいると「糖尿病性ケトアシドーシス」という重篤な状態になることがあり、入院による集中治療が必

Dr.の けんしん 見診

要になります。
治療については1型糖尿病では、終生インスリン治療が必要です。1型糖尿病は治る病気ではなく、インスリン注射に代わる治療法が無いからです。最近のインスリン注射器は針も細く痛みも少なく操作も簡単です。専門施設では外来でのインスリン自己注射の指導が可能です。日常生活で気を付けることは、医師から指示された食事療法と運動療法を守り、インスリンを正しく注射することです。また、健康人に比べ血糖値の変動が大きいいため、低血糖に注意することも必要です。そのため1型糖尿病患者さんには病院から簡易型の血糖測定器が提供されます。これで、1日数回の血糖測定を行います。
1カ月の治療費についてですが、インスリン注射薬は多くの種類

早めの精密検査と治療を

があり、それぞれの患者さんに適したインスリン注射の量がありますので、一概に治療費用についてここで述べることはできません。
1型糖尿病は食事療法やインスリン注射など自己管理が必要な病気ですが、1型糖尿病治療中のスポーツ選手や各分野で活躍されている方が大勢おられます。血糖値が上手くコントロールできれば、合併症も起きずに日常生活を健康の方と同様に送れます。

ながたこうじ 那覇市出身。1990年琉球大学医学部卒(医学博士) 同第2内科入局。2007年9月より現職。糖尿病学会専門医・内科学会総合内科専門医・抗加齢医学会専門医 本年7月、天久新都心に「ながた内科クリニック」開院予定。